



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 木幡 智清
幹事 星 行夫
SAA 高萩 勝利
会報小委員長 今泉 敏徳

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473
○例会場 ホテルミドリ E-mail: info@iwakinakoso-rc.jp

第 2784 回 例会 令和元年 8 月 7 日 (水・晴)

2019 - 20 年国際ロータリーのテーマ
ロータリーは世界をつなぐ

ゲスト

米山奨学生 朴相俊 (パク・サンジュン) さん

君が代

ロータリーの目的 木幡智清会長

— 今月は会員増強・新クラブ結成促進月間です —

◎会長報告—木幡智清会長



皆さん、こんにちは。先月 24 日には大勢のお客様がいらっしゃいまして皆様にはご配慮いただきありがとうございました。7 月 27 日にユラックス熱海において会員増強拡大ロータリー情報委員会セミナーがあり出席致しました。8 月 5 日マロニー R I 会長の歓迎レセプションがあり当クラブから 9 名が出席致しました。R I 会長が浪江から福島へ移動する時はバスで弁当を食べたそうです。8 月 5 日からはインターアクトで斉藤会員と鈴木会員が同行し、磐城農業高校と岡崎城西高校の交流会に参加しており、明日帰って来る予定です。それと来年の世界大会の件ですが参加出来る方は荒川清会員へ申し込みをお願いします。まだまだ暑さが続きます。熱中症や食中りには充分気を付けてください。

◎米山奨学生—朴相俊 (パク・サンジュン) さんへ奨学金贈呈

米山奨学生朴相俊さんへ奨学金をお渡し致します。木幡会長、朴君前の方へどうぞ。



◎幹事報告—星 行夫幹事



・只今皆様に回覧中のものをご説明致します。青少年奉仕委員会のご案内が届いています。社会国際奉仕委員と青少年交換委員会、米山記念奨学会の合同セミナーの案内も来ています。公共イメージ IT 委員会のセミナー案内も来ています。・訃報として喜多方ロータリーの吉原様のご逝去の

報が入っております。

- ・ 8 月のプログラムがいわき平東ロータリークラブ、いわき平ロータリークラブ、いわき平中央ロータリークラブから届いております。
- ・ 国際ロータリーよりザ・ロータリアン誌が届いています。
- ・ 国際ロータリーより青少年交換留学生のポスターが届いています。
- ・ その他米山梅吉記念館研修旅行のご案内、東京江戸川ロータリークラブの週報、岡崎南ロータリークラブの週報が届いています。
- ・ 常磐共同火力さんからサマーフェスティバルイン火力 2019 のご招待のご案内が来ています。

◎各委員会報告

◇出席委員会

— 佐藤政司小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。次会例会で出席奨励賞をお渡し致しますので該当者の方出席宜しくお願いします。



◇スマイルボックス委員会—富岡幸廣副委員長

・ 暑い日が続いております。熱中症には気を付けましょう。高萩、富岡、富澤、渡邊 (貴)、畠山、赤津 (善)、清水、鈴木 (雅)、木村 (義)、蛭田、大平、林各委員会及び木幡会長、嵐副会長、



星幹事、細田副幹事

・ 誕生祝ありがとうございました。

荒川 (清)、佐藤 (政)、今泉各会員

・ 前回の出席奨励賞ありがとうございました。

蛭田、高橋各会員

・ 8 月 5 日 (月) マロニー R I 会長ご夫妻様が東日本

大震災復興状況視察を兼ね来福。懇親会に参加させていただきました。渡邊公平パストガバナー・皆様方には約半世紀にわたりお世話になりましたが閉店させていただくことになりました。これまで大変ありがとうございました。

越田和会長エレクト

・ 本日早退ごめんなさい。

佐藤 (政)、鈴木 (修) 各会員

◇親睦活動委員会—荒川 清小委員長

8 月誕生日の方お名前を呼びますので前の方へどうぞ。佐藤政司会員、今泉会員と私荒川です。おめでとうございます。



◎米山奨学生—朴相俊 (パク・サンジュン) 君挨拶



皆様こんにちは。この真夏日の中、皆様の体調はいかがでしょう。最近のニュースを見ると私の母国と日本の関係があまり上手くいっていないようですが、日本人の方が旅行で行っても大丈夫ですので安心して下さい。私は来週から 2 週間位台湾へ中国語の研修で行って来ます。9 月にはその事を発表しますので宜しくお願いします。

◎マロニー R I 会長来県報告

— 富澤藤利会員

マロニー会長ご来福の件について私が代表して報告致します。8 月 5 日にマロニー R I 会長ご夫妻が裏磐梯の猫魔ホテルへお見えになり、ロータリークラブとしての歓迎会が行われました。R I 会長の今年のテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」というわかり易いテーマです。マロニー会長についてはロータリーの友 7 月号とガバナー月信 7 月号で紹介されています。また、現役の R I 会長が日本を訪問するという事は初めての事です。ご夫妻は浪江町の認定こども園で復興を願うソメイヨシノの植樹を行いました。内堀知事へも表敬訪問をしました。福島民報が記事に掲載しております。夜は猫魔ホテルで歓迎晩餐会が行われました。



◎会員卓話—大平伸人会員

おおひら歯科医院の診療システム



今日は、おおひら歯科医院で、新しく取り入れた診療システムを通して、社会そのもののパラダイムの変化に対してどう対応したら

よいか、私なりの所感をお話し具体的におおひら歯科医院に取り入れた CAD、CAM システムを御紹介したいと思います。まず、歯科医療、医療だけでなく特にここ 10 年の社会そのもののパラダイムシフトには、おどろかさされ、とまどわれている会員の方も多いのではないでしょうか。私は、東日本大震災で被災し、私にとっての事業所が倒壊し、一昨年、皆様の御支援の下、新しく再出発させていただきました。その時から今まで、時代におけるスタンダードな考え方の変化を感じつつ、それに対してのおどろき、また、その変化をある意味ビジネスチャンスとしてとらえました。ここで 2、3 そのパラダイムの変化を感じるものを例として、お話ししたいと思います。一番目の例としては自動車であります。例えば、10 ~ 15 年前、ガソリン、ディーゼルよりも電気、水素燃料に変化してきているとはだれが想像できたでしょうか。2 番目は印刷です。時代の流れでしょうか。インターネットの普及によるところでしょうか。媒体が紙から電子に変化し、例えばアメリカの歴史ある新聞が廃刊になっています。また、マスメディアも大きな方向転換をせざるを得ない状況になっています。歯科医療でも、大きなパラダイムの変化がおきていると思います。それは歯科のマーケティングの大きな変化とそれに対する歯科医療業界の状況の変化と思われる。私の思う歯科医療のパラダイムの変化とは特に歯科補綴診療という分野に大きく変化を見えています。補綴診療というのは、入れ歯、差し歯等の治療等を差しています。最近、いわゆるマーケティング (患者さんの動向) の変化及び歯科技工士さんの高齢化及び減少で現況では診療業務に対して支障が出てくることです。おおひら歯科医院では、その歯科補綴診療の治療、システムを 3 年前の再開当初から導入致しました。これは従来技工士さんに委託する部分を、自院独自の CAD、CAM システムを用いてほぼ全部、院内で完結してしまうシステムです。このシステムを導入したメリットは、①患者さんのニーズに合った、補綴物を作る事が出来る。②治療の期間を短くする事が出来る。③より患者さんに精度の高い補綴物を提供できる。④事業継承をし易い。最後に、システムの構築に関しては、マーケティング及び歯科技工士をよく考慮し、テクノロジーを選択する事がとても大事だなという事も痛感しました。

出席状況	正会員数	50 名	カード出席	8 名
	本日出席会員数	28 名	本日の修正出席率	73.47%